

# 館報 おおぬま

<https://www.sagamihara-kouminkan.jp/oonuma-k/>

## 《 特別号 》

発行：相模原市立大沼公民館  
 (南区東大沼3-17-15)  
 ☎042-744-7722  
 大沼公民館区 世帯数と人口  
 R7. 11. 1現在(前号比)  
 11,244世帯(60増)  
 23,554人(2増)  
 《一世帯人数:2.09人》



ホームページではカラーでご覧いただけます

大沼公民館

# 祝 大沼公民館 創立40周年記念 特別号

令和7年11月の早朝  
 朝日と紅葉の中の  
 「大沼公民館」

- 大沼公民館は、昭和61年に開館し、今年で創立40周年を迎えます。
- 「昨日までの歴史」を振り返りつつ「明日への展望」について率直な意見交換会(座談会)を実施しました。(2~3ページに掲載)
- 今後の大沼公民館の“道しるべ”になることを願い、特別号といたしました。



### 創立40周年に向けて



大沼公民館 館長  
 佐藤 純

大沼公民館は、昭和61年大野中地区で大沼若松地域の人口増と地域の要請を受け、市内では珍しい1行政区に2番目の公民館として開館しました。

爾来40年、地域の皆様に支えられ、文化交流の拠点として多種多様なスポーツ体育事業、学習と癒しの文化事業、子どもたち(青少年)を対象とした活発な青少年事業、何よりも学びや趣味を仲間とともに楽しむ盛んなサークル活動が推進されました。

過去の写真を見ると、市の夏・秋季大会の予選を兼ねた自治会対抗の地区体育祭や水泳教室やスケート教室も実施していたことが窺えます。さらに公民館まつりも前夜祭後夜祭を含め5日間にも渡って実施するなどの熱意と実行力がありました。しかしながら、平成年代の後半になり、時代と社会の変化、少子高齢化の進行と地域活動の衰退に伴い、公民館活動もかつての勢いはなく、多くの課題を抱えている状況を現出しています。

ここで、40年の節目にあたり今後の展望として、今一度公民館の原点に立ち戻り、すなわち「集い・学び・結び」という意義のもと地域へ向けての情報発信、地域のまちづくり、活性化を目指していくことだと思えます。

まずは、地域住民の皆様にご覧に公民館を知ってもらい、公民館の事業や行事に参加してもらおう「みんなの公民館」を実現したいと考えます。

今後とも地域の皆様のご支援とご協力を宜しくお願いいたします。

# 「これから公民館に期待する」と



(2)

**S**：今日は盛り上がりそうですね、では順番でMさんからお願いいたします。

**M**：はい、10年後20年後、自治会が今より弱体化しているとするればそれに代わるものは公民館だと思えます。だからこそ規制は減らしてほしい、例えば飲食が自由になれば利用の幅が広くなり子育て世代ももっと来てくれると思います。

**S**：飲食についていうと、各公民館が可否を決めればOKなんです。

**K**：飲食する場所を指定すればですね。私は社協などのサロンや自治会行事等での簡単な懇親会くらいならいいんじゃないかと思っています。

**S**：飲食OKにした公民館も増えてきました。そもそも昔は公民館で結婚式もやってたんですよ。

**I**：そうですね、聞いたことあります。

**S**：規制をなくしてほしいという意見はよくありますが、管理しようとする前に「何のための・誰のための公民館か」ということを第一に考えないといけないと思います。

**H**：このままいくと、公民館に若い人が入ってこなくなり高齢者も減ってきたらますます利用されなくなる。そういう事を考えるチームとして〇〇委員会とかを作ってみるのも一つの方法かと。何をどうやれば人を掘り起こせるかとかね。

**S**：皆さん多忙な中で、事業を実施すること自体が目的になってしまい、事後は良かったね、お疲れ様で終わってしまう。何のためにやっているのか、そもそも公民館で何なのか、なぜ職員が必要なのか、部屋を貸し出すだけなら常時職員がいなくてもいいって事になる。

**H**：統計では自治会加入率は50%以下、すると回覧板も回らないので公民館が何を発信しても届かないんですよ。そういう人たちにどうやって届けるかも課題の一つですね。

**M**：どんな活動でもそうですが、楽しがってやっていると周りを巻き込めるし伝染するんですよ、今の職員さんはそういう意味でも引って張ってくれています。

**D**：それは、皆さんが公民館をいい場所にした、みんなが使える場所にしたって思ってるからで、保育ボランティアをやり始めて気がついたことは、小さい子が来ると先輩の方たちがニコニコと笑顔なんです、手を振ったりしてね、多世代交流の場になってるなと感じています。

**K**：積極的に保育室を開放して本当に良かったと思います。公民館まつり等でも利用団体や地域の自主性だけにこだわっていたらどんどん縮小していくだけ、公民館側から、こういう事もできますよ、こういう事もやれるんじゃないかな

とキッカケを作っていけば賛同する人は増えてくると思うんです。

**M**：そうですね、待ってるだけじゃダメですね。

**D**：あと、まだ子どもたちの居場所にはなれていないなと思います。小学生だけで中高生が使える場所がない。子どもセンターでは中高生は「俺たち子どもじゃないよな」とほとんど利用がないようだし、中高生には、変な所にたむろするくらいなら少し遅い時間であっても公民館にいる方が安心かなとも思うし、やはり全世代にとって公民館は地域の核となる場所だと思っています。

**T**：あそべーる大沼クラブは、小学生から中高生までのプログラムがあり中高生も大勢来ていましたがコロナで休止になってしまいました。少し話が逸れますが、中学校の部活が地域へ移行されることもあり、もし公民館の中に総合型地域スポーツクラブの拠点があったらスポーツ以外の活動もあるし、子どもたちがいつでも来れる居場所にもなれるかもしれないと思っています。

**S**：もう少し言うと、この地域に学校に行けてない子どもたちも多勢いる訳で、居場所の必要性が問われています。どういふ所が居場所に成りえるのかも考えないといけないですね。今の地域社会の状況の中で、どこが問題解決の出発点になれるかと問われたら公民館しかないと思うんです。公民館って自由がある型にはまらない組織だけにそれが可能なんです。

**Y**：部屋の利用は高校生以上が可能ですが、ロビーや図書室は小中学生だけでも利用してもらえますよ。

**H**：固定観念は外した方がいいと思うんですよ。ゲームはダメといっても子どもは他の場所に行ってもやりますよ、それよりもゲームをキッカケにして接点があれば、本来の目的としては良い方向に行くんじゃないかな。

**S**：保育室を利用しているーさんはどんな感想をお持ちですか。

**I**：保育室が良かったのは貸館じゃなかったからです。「あ、今なら行ける」っていつタイミングに保育室が開いてるってすごくありがたいんですよ。あと、公民館が多世代の交流の場であつたらいいなって。技術とか知識とかすでに持っている方々の方は絶対この地域にいるよなって思うんです。

**H**：実をいうと、高齢者高齢者って一括りにするけど、それぞれみんなね、有益な技術を持ってるんですよ。それをちょっとね教えてあげるっていう事ができる場所ができればいいんじゃないかな。

**S**：公民館は、全国に1万4千弱あるんですが、年々減少していて普段職員がいない公民館も多いんです。職員が常時いて活動している相模原の公民館は貴重なんです。公民館ってこんなことができるんだってことを、ぜひ大沼公民館から発信してください。

先ほどHさんがおっしゃっていた公民館を考える会みたいなものは、本来は公民館の運営協議会なんです。公民館って本当はそこなんです。この大沼公民館をどういふ風にしていこうかを話し合う場なので、どんどん思うことを投げ

## 大沼公民館の沿革（概要）

- 1984 (S59) 大沼地区公民館設立準備委員会スタート  
大野中公民館を区分（1行政区域に2つの公民館建設は市内初）
- 1985 (S60. 9) 工事着工（鉄筋コンクリート造2階）
- 1986 (S61. 3. 30) 市主催落成式開催  
(S61. 4. 1) 大沼公民館設置（市内20番目の公民館）  
館区内の自治会…若松れんげ・小田急小沼・若沼・東通り・田園ハイツ・東大沼第一・東大沼中央・大沼・西大沼一丁目・西大沼二丁目・若松・西大沼中央自治会（12自治会）  
**館長** 渋谷忠蔵 **副館長** 武田秀夫  
第1回ふるさとまつり（地区体育祭）・4専門部発足・青少年健全育成協議会発足
- 1987 (S62) 第1回大沼若松地区新春賀詞交換会・夏季水泳教室開始
- 1988 (S63) 大沼婦人学級開設
- 1989 (H1) 文化展（地域から100名参加）・大沼ふれあい広場落成式
- 1991 (H3) **館長** 武田秀夫 **副館長** 中川新一
- 1992 (H4) 第1回こどもまつり・地区体育祭（阪神淡路大震災を受けて防災意識の喚起）
- 1993 (H5) 文化祭（サブテーマ「大沼公民館フェスティバル」6日間実施）
- 1994 (H6) 大沼公民館フェスティバル（前夜祭パーティ実施）
- 1995 (H7) // （後夜祭フォークダンス・模擬店は夜まで実施）
- 1996 (H8) サークル連絡会発足・文化祭から大沼公民館まつりに名称変更し実行委員会方式へ・大沼子どもセンター開館・親子初心者スケート教室・ゆかた教室・語学教室
- 1997 (H9) 夕涼み親子映画会（大沼小校庭）
- 1998 (H10) 第1回交流会開催
- 2000 (H12) 公民館まつり（4日間実施）
- 2001 (H13) 春休み子ども映画会・**副館長** 矢部 孝
- 2002 (H14) 館報 第100号記念号発行
- 2003 (H15) 運営審議会が運営協議会に変更
- 2004 (H16) **館長** 中川新一 ※副館長制度廃止
- 2005 (H17) 大沼公民館振興計画策定・ふるさとまつりが大野中地区ふるさとまつりへ名称変更
- 2013 (H25) **館長** 山梨 薫
- 2014 (H26) 館報 第150号記念号発行
- 2020 (R2) 神奈川県公民館大会で優良公民館表彰  
新型コロナウイルス禍で公民館活動に制限（R2年2月～6月まで休館・各種事業は8月まで中止）・地区の夏まつり中止
- 2022 (R4) サークル連絡会が、利用登録団体連絡会に名称変更  
花壇美化委員会発足・**館長** 佐藤 純
- 2024 (R6) 第1回スポーツ祭り開催・利用登録団体連絡会解散
- 2025 (R7) 大沼公民館振興計画改訂・第1回利用登録団体懇談会開催・大沼公民館創立40周年

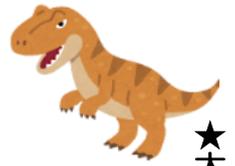


2035 (R17) 大沼公民館 創立50周年

かけてほしいです。  
**Y**：そうですね、そこで議論を深めて結論を出せれば、その方向でやりましょうと皆さんで意思確認できる訳ですね。  
**S**：運営協議会（運協）が形骸化していることは、相模原市の全公民館共通の課題ですが、今日をきっかけに、大沼公民館の運協から変えていただければと思います。単なる報告事項などは簡略化して、議題はいつも一つ「今の公民館をどうしたらいいのか」でもいいのです。原点に戻ってもう一回やってみようよとなるといいですね。相模原という土地は一つの館が変わるとどんどん広がりますよ。  
**K**：高校生や大学生が来ないなら、ダメ元で近隣の高校や大学に飛び込んでいく。アイデアだけでなく実際に行動しないとね。だって、全部実動が伴う訳ですよ。大変だけどね。  
**M**：運協で投げかければ、自分は職員じゃないけど、じゃあやってみます、とか言ってくれる人が一人や二人はいるかもしれないですね。  
**S**：要は、みんなが公民館の一員で自分たちがやることなんだっていう意識を持つるように変えていかないといけない。そこが変わればもう格段に変わっていくと思いますよ。結果、職員は公民館に関わっている人たちと団体や機関との良きつきなぎ役・パイプ役という本来の役割に今より専念できることで様々な可能

性も生まれると思います。  
**K**：守りの姿勢でなく攻めの姿勢が大事、若者が興味を持っているものを取り入れていくのも大切だね。  
**S**：最後にもう一ついうと、今はもう学校だけで子どもたちの教育を全て賄うことは難しくなっています。学校運営を地域の人たちと一緒に協働していかなければいけない中で、学校が頼れるのは、多分公民館しかないと思うんですよ。ますます地域の力ってものが問われてくると思います。皆さん頑張ってください。  
**Y**：長時間にわたり、ありがとうございました。これからも地域の皆さんに親しまれる公民館となるよう努力して参ります。引き続きご協力をお願いいたします。  
**S**：進行（地域在住 社会教育関係者）  
**K**：大沼公民館 館長  
**I**：保育室利用者  
**H**：自主企画提案事業 大沼音楽クラブ代表  
**T**：総合型地域スポーツクラブ あそべーる大沼クラブ  
**D**：保育室ボランティア  
**M**：大沼公民館 広報部長  
**Y**：大沼公民館 館長代理  
 令和7年11月9日





★大沼公民館 創立40周年記念

# 第2回 スポーツまつり

## 恐竜といっしょに運動会！ キッチンカーも来たよ!!



10月5日(日)、「第2回スポーツまつり」が大沼小学校校庭で開催され、約300人が参加しました。8頭の恐竜たち(ティラノサウルス)が闊歩するグラウンドで、ラジオ体操・ミニ運動会・地域のスポーツ団体等の紹介ブース・健康チエックコーナー・キッチンカー・模擬店など昨年より充実した内容で実施されました。

参加者の声…色んな種目があって面白かった・久しぶりに玉入れができた・健康チエックが楽しかった・スポーツ団体の様子が見られて新鮮だった・恐竜が可愛かった・また来たい・等々たくさん反響がありました。



▲みんなでラジオ体操！



キッチンカー、たじやま、おじやま、ポッちゃん、みんなで食べよう！



▶大玉ころがし 恐竜をよけて走るよ！



▲おじやま玉入れ おじやまの手がおじやま！



## これからの事業 予定

### 12月

- 6日(土)…公民館年末大掃除
- 13日(土)…ポッチャ練習会(若松小)
- 14日(日)…クリスマスつどい(ツリー飾り~12/25)

### 1月

- 11日(日)…★新春大沼寄席
- 17日(土)…大野中地区賀詞交換会(大野中公民館)
- 31日(土)…★大沼ギネスに挑戦

### 2月

- 28日(土)~3月1日(日)…★第28回大沼公民館まつり
- ポッチャ練習会もやるよ！

★…大沼公民館創立40周年記念事業

ビクボールとカローリングも練習できるよ！

立川寸志(二ツ目) 立川誠声(前座)

今年の会場は、大沼公民館

40周年記念事業のフィナーレです！

## あとがき

大沼公民館が40歳になりました。

人間なら「不惑の四十」といわれ、物事に迷いがなくなる年齢だそうです。

無事に過ぎた40年には感謝をしつつ、これからの大沼公民館の有り方についての意見交換が熱く行われました。

このような未来志向の座談会を記事にできたことを嬉しく思います。

次代を担う若い方々に是非読んでいただきたいと思っています。

(K・M)

公民館と図書室のお休み(予定)

○…公民館のお休み  
●…図書室のお休み  
(図書室の開室…10時~17時)

2月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28



●花壇美化委員会が、「第13回花のまちづくり花壇コンテスト」銀賞を受賞しました！  
…3年連続の入賞です  
おめでとうございます！

●11月6日(木)、花壇美化委員会の皆様により、新たに、パンジーやノースポールが植えられ、たくさんのザル菊も加わり花壇は模様替えをしました。  
公民館の入口は、すっかり年末年始の雰囲気です。

椅子も置いてありますので、



## めまいのすけいご

創立40周年記念の一環として、館報第1号(最新号)まで全号を、談話コーナー壁面に設置しました。

みなさまの記念の年の館報を手にとってみてはいかがでしょうか！

